

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の「したい事・好きな事」等、具体的なニーズを記載し、支援内容の明確化を期待する。	居宅利用サービス計画書の内容をより具体的にしていく。	言葉で伝えることが出来辛い、意思疎通が図り辛い利用者様との関わりは、顔色や表情・口調等で変化を観察し、日々の生活に楽しみとなる時間、穏やかに過ごせる時間が持てるよう、計画書内容に取り込めるような工夫に努めます。	12ヶ月
2	38	夜間の災害発生時を想定した、避難訓練の実施をきたいする。	利用者様の健康状態に留意しながら、訓練実施に取り組む。	施設内での年2回の防災訓練の継続と、グループホーム内での夜間を想定した、避難訓練の実施を計画し取り組みます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。